

2020年6月22日

利用者各位

兵庫教育大学附属発達心理臨床研究センター センター長 遠藤裕乃

開所（一部制限付き）のお知らせとお願い

発達心理臨床研究センター・神戸ハーバーランドキャンパス臨床心理相談室では、6月22日（月）より一部制限付きで相談業務を再開いたします。継続面接をされている利用者の皆様には、担当スタッフより面接再開につきまして7月初旬までにお電話を差し上げます。また新規相談申し込みも受付を再開いたします。

【再開する相談業務】

手指衛生、マスク着用、ソーシャルディスタンスの確保等、新型コロナウイルス感染予防対策を実施していただける方の心理面接。

【再開を見合わせる相談業務】

感染予防対策を実施することが難しいお子様のプレイセラピー・療育面接、用具を使用する心理検査面接。

【当施設の感染予防対策】

スタッフは、以下に留意して相談業務を実施します。

- ① 検温等、毎日の健康観察を実施します（咳・発熱等の風邪症状や体調不良がある場合には、面接を中止させていただきます）。
- ② 相談業務中はマスクを着用します。
- ③ 手洗いや消毒用アルコールによる手指衛生を徹底します。
- ④ 面接券の販売機の操作ならびにドアの開閉はスタッフが行います（金銭の扱いのみ利用者をお願いいたします）。
- ⑤ 面接室内でもソーシャルディスタンスを確保し、適宜、アクリルシールドを用いて飛沫感染を防止します。
- ⑥ 面接と面接の間を1時間空け、換気と消毒作業（販売機・ドアノブ・面接室備品・待合スペース等）を行います。
- ⑦ （神戸ハーバーランドキャンパス臨床心理相談室のみ）換気条件の悪い面接室の使用を中止します。代わりに換気条件の良い講義室・演習室を面接室として利用します。

【お願い】

利用者の皆様には以下の点をお願い申し上げます。

- ① 咳・発熱等の風邪症状や体調不良がある場合にはお電話をいただき、来談をお控えください。
- ② 施設内ではマスク着用をお願いいたします。
- ③ 面接前後に消毒用アルコール（当施設に設置）による手指衛生をお願いいたします。
- ④ 面接室内でもソーシャルディスタンスを確保してください。
- ⑤ 来談された場合でも、咳・発熱等の風邪症状や体調不良が認められた場合、面接を中断させていただく場合がございます。
- ⑥ （発達心理臨床研究センターのみ）共用スリッパを中止しますので、利用者の皆様には靴の上にビニールカバー（当施設にて用意）を装着して入館していただきます。また、トイレをご利用の場合は、靴のまま履くことのできる大型スリッパを設置しましたのでご使用ください。

以上、お手数をおかけいたしますが、感染拡大の防止、利用者の皆様の安全確保のため、ご理解とご協力をお願い申し上げます。